

平成 29 年(2017)

# 秋号 中部地区会 News

発行／静岡県放射線技師 中部地区会

発行責任／樽松 文孝

編集／鈴木 邦幸



## Index

- 第1回放射線セミナー 報告 …P2
- 第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会報告胃がん講習会 報告 …P3
- レクリエーション報告 …P4
- 経過報告 行事予定 …P5
- 会計よりお知らせ …P6

巻頭言：すっかり秋深まり二十四節季では立冬となり朝夕冷え込む毎日ですが皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。会員皆様のご協力のもと、ふれあい広場・放射線セミナー胃がん講習会も無事に終わりました。今年もわずかとなりましたが今後ともに宜しく願い申し上げます。



御前崎市新野案山子祭り

# 平成29年度 第1回 放射線セミナー

## 好評のうち開催されました！

平成29年9月30日（土） 静岡赤十字病院にて

### 第1回放射線セミナー

#### 「消化管のMRI～肝胆膵を含めて～」

静岡済生会総合病院

山崎敬之 会員

今回、消化管のMRIと題して、MR enterography、直腸癌、肝胆膵のMRIについて講演があった。

MR enterographyとは、クローン病などの炎症性腸疾患が疑われた時に、小腸や大腸を対象として撮像するMRI検査である。検査の前処置は、5日前からの低残渣食に加え、前夜に下剤を服用する。当日は絶食で、朝には、1L程度の腸管洗浄剤を服用する。加えて、腸管を拡張させるために、検査1時間前から腸管洗浄剤を飲んでもらう。さらに、検査中は腸管の動きを抑制するため鎮痙剤(ブスコパン)を用いる。撮影シーケンスは、Cine TrueFISP(可動性・狭窄の確認)、TrueFISP(壁肥厚・腸間膜動脈・腸間膜リンパ節評価の確認)、T2 HASTE(壁肥厚・浮腫、腸間膜炎症の確認)、DWI(急性期炎症の確認)、造影後に脂肪抑制 T1 3D GRE(壁内濃染・リンパ節濃染の確認)を撮影する。MR enterographyは、クローン病の診断に、今後も期待できる検査である。

直腸癌の手術・治療は、腫瘍の部位と壁深達度およびリンパ節転移により決定する。直腸癌に対するMRIの役割は、壁深達度と壁外への浸潤距離を評価することである。MRIで、それを評価するために、T2強調画像を多方向から撮影する。T2強調画像を撮影する際、3D VRFA-FSE シーケンス(CUBE、VISTA、SPACE)を用いることがおすすめである。さらに、病変の拾い上げには、DWIを撮影する。この2つを用いることで、直腸癌の正確なStagingを行うことができる。

胆嚢疾患、膵臓疾患には、様々な疾患がある。胆嚢壁肥厚、胆嚢周囲の炎症性変化、膵臓の嚢胞疾患を描出したい時には、T2強調画像、heavy T2強調画像を撮影する。膵臓癌の検出には、脂肪抑制 T1 強調画像、DWIを撮影する。膵臓癌は、脂肪抑制 T1 強調画像で低信号、DWIで高信号となる。胆嚢、胆管、膵管を描出したい時には、MRCPを撮影する。MRCPは、非常に重要なシーケンスであり、その描出により手術適応なども決定される。そのため、ブレのない綺麗な画像を提供しなければならない。MRCPを撮影する際は、患者さんに検査説明をしっかりと行い、根気強く撮影することが重要である。

肝臓疾患にも、様々な疾患がある。肝臓疾患は、造影剤を用いて、腫瘍の血流動態、機能動態を確認することが重要である。肝臓の悪性疾患は、T1強調画像で低信号、T2強調画像で高信号、拡散強調画像で高信号、造影動脈相で濃染、造影後期相でwash out、肝細胞相で低信号となる。

MRIの進歩は著しく、毎年、新しいアプリケーションが出てくる。私は、消化管領域、腹部領域についても、今後の発展が期待でき、さらなる短時間撮影、高分解能画像が臨床に提供できると考える。

静岡済生会総合病院 山崎敬之

平成29年度

## 第1回 胃がん検診従事者講習会

好評のうち開催されました！

平成29年9月30日 静岡赤十字病院にて

### 第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会

「胃がん死亡を減らすためのロードマップ～胃がんは予防の時代へ～」

静岡赤十字病院 健診部長・経鼻内視鏡センター長 川田和昭 先生

今回の胃がんセミナーは去年に引き続き静岡赤十字病院 健診部長・経鼻内視鏡センター長の川田先生に『胃がん死亡を減らすためのロードマップ～胃がんは予防の時代へ～』という題でご講演いただきました。

川田先生は静岡赤十字病院で2007年4月に日本初となる経鼻内視鏡センターを立ち上げられました。各地で数々の講演もされ、胃がん予防にもつながるピロリ菌感染胃炎の診断・治療にも力をそそいでみえます。

「ロードマップ」とは工程表のことであり、今回は胃がんによる死者数を減らすために胃がんを予防する時代へ向けて今後どのように健診をすすめていくかをお話していただきました。

今まで胃がんは早期発見、早期治療が目標とされてきました。それはいわゆる2次予防であり、これからはその先、1.5次予防を目指し、胃がんになる人を減らしていこうというお話でした。具体的には、ピロリ菌感染胃炎の早期診断、早期除菌や正確な確定診断です。

胃がんの80%の原因がピロリ菌感染によるものだと言われています。ピロリ菌感染による感染症なのです。よって、予防のためには感染症対策を行えばいいのです。

1. 感染状態の把握
2. ピロリ菌感染者の親、兄弟、子供のチェック
3. 若年者対策(小中学生へのピロリ菌検査)
4. 口移しによる新規感染の予防

以上を行うことにより胃がんの予防につながるとお話していただきました。

講習会の後半では、ピロリ菌感染の有無を胃エックス線検査画像で見極めるポイントを教えて頂きました。背景粘膜診断の主なポイントになることは粘膜表面、ヒダの分布、形状、大きさ、ポリープの有無、バリウムの付着具合などです。各自に配布されたアンサーパッドを使い、X線画像3枚をみてその受診者がピロリ菌未感染、現感染、既感染なのかを回答していきました。1つ1つ解説をしていただき症例を次々に見ていくと、だんだん正解率も上がっていきました。10問中9問正解された方が最も成績がよく、景品までご用意して頂きました。

今後胃がんによる死亡者数のさらなる減少を目指して、私達放射線技師も技術と知識の向上を目指していかなければならないと改めて感じました。

JA 静岡厚生連 清水厚生病院 棚橋 祐子

## レクレーション報告

11月11日(土)に静活プラザボウルにて、ボウリング大会が開催されました。昨年より参加人数は若干増加し30名(男性22名 女性8名)、その後の懇親会では20名の方々にご参加いただきました。

ボウリング大会は昨年に引き続き、豪華商品を目指し白熱したゲームが繰り広げられ、とてもレベルの高いゲームとなりました。あっという間の2ゲームでしたが怪我やトラブルもなく、無事終えることができました。懇親会は、日頃なかなか話す機会のない他施設の方々との交流の場ともなり大変盛況でした。参加された会員の皆様ありがとうございました。



男性優勝  
桜ヶ丘・中本さん  
去年に続き2連覇

女性優勝  
清水病院・原口さん



**男性部門・女性部門 第1位 おめでとうございます！！**



**懇親会も盛大に行われました。ありがとうございました！**



## 経過報告

- 9月 1日 第2回幹事会（市立島田市民病院）  
9月 10日 静岡ふれあい広場参加  
9月 30日 第1回放射線セミナー及び胃がん検診エックス線撮影  
従事者講習会講習会  
11月11日 中部地区会リクレーション ボウリング大会・懇親会



9月10日 静岡ふれあい広場 青葉シンボルロードにて

## 第2回 幹事会報告

日時 平成29年9月1日 場所 市立島田市民病院  
出席者 9名（幹事+県技師会副会長）

- |                              |                              |
|------------------------------|------------------------------|
| 1 地区会長 挨拶                    | 5 レクレーションについて                |
| 2 県技師会理事会報告                  | 6 地区会newsの発行について             |
| 3 第1回放射線セミナー及び胃がん<br>講習会について | 7 第2回放射線セミナー及び胃がん<br>講習会について |
| 4 静岡ふれあい広場について               | 8 退会者の承認                     |
|                              | 9 その他                        |

## 行事予定

平成30年3月3日（土）13時より もくせい会館 2階 第1会議室にて  
第2回放射線セミナー及び胃がん講習会  
平成29年度 中部地区会 総会

\*胃がん講習会は県立がんセンターの先生による「ロボット支援による胃がん手術について」を予定

# 会計よりお知らせ

地区会は会員の皆様の会費で運営されております。平成 29 年度の会費(1,000 円/年)が未納の方は下記の要領にてご送金賜りますようお願い申し上げます。

## 納入方法

### 1. 中部地区会幹事にお渡しください。

樽松 文孝 (市立島田市民病院) 杉本 友隆 (榛原総合病院)  
野寄 哲 (静岡厚生病院) 小澤 紀哉 (静岡医師会健診センター)  
鈴木 邦幸 (市立島田市民病院) 澤元 志のぶ (静岡赤十字病院)  
山崎 敬之 (静岡済生会病院) 棚橋 祐子 (清水厚生病院)  
本杉 悟朗 (藤枝市立総合病院)

### 2. 会計担当までご郵送ください。

〒426-8677 藤枝市駿河台4-1-11

藤枝市立総合病院

放射線科 本杉 悟朗 (代表) 054-646-1111

\*不明な点がありましたら、上記地区会会計担当幹事 本杉 悟朗までご連絡下さい。

\*複数人数(二名以上)が在籍されている施設では、施設ごとまとめて納入して頂けると助かります。

### 3. 下記の銀行口座への振込みも可能です。

静岡銀行 藤枝駅支店 店番 166

名前) 静岡県放射線技師会中部地区会

口座番号 1364304

代表 本杉 悟朗